

「栃高の日」新聞 第34号

発行者：校長 大橋芳樹 発行日：平成31年1月17日（木）

本年度も「蒲生神社」に合格絵馬を奉納してきました！

毎年11月の大安の日に、3年生の志望大学合格を祈願し、自分の高校入試の時からお世話になっている栃木県庁の裏手にある「蒲生神社」に合格絵馬を奉納しています。本年度は去る11月4日（日）の大安の日に、合格絵馬を奉納し、祭神として祀られている「蒲生君平」先生に3年生諸君の「志望校全員合格」を祈願してきました。「蒲生神社」は我が家にとっては大変ご利益のある神社で、自分の高校入試、大学入試、教員採用試験はもちろん、娘たちの高校入試、大学入試と大変お世話になっています。「蒲生君平」は、栃木が生んだ偉人の一人で、江戸時代後期の儒学者、尊王論者、海防論者であり、同時代の『三国通覧図説』を著した林子平と吉田松陰などの幕末の志士たちに多くの影響を与えた高山彦九郎と共に、「寛政の三奇人」（「奇」は「優れた」という意味）と呼ばれています。また、「蒲生君平」は天皇陵（古墳）を研究したことで大変有名で、著書『山陵志』の中で古墳の形状を「前方後円」と表記し、そこから「前方後円墳」という言葉ができました。神頼みをすれば「志望校合格」が勝ち取れるとは思ってはいませんが、生徒諸君の最大の応援団である校長としてできることは、3年生諸君の大学受験に対するストレスを少しでも和らげることだと思っています。3年生諸君には、日本人の誰もが知っている「前方後円墳」という言葉を生んだ栃木の偉人「蒲生君平」先生が付いています。大船に乗った気持ちで、大学受験という荒波を乗り越えてください。大丈夫だ！心配するな！なんとかなる！未来をつかめ！エイエイオー！



「贈る言葉」10

「やって駄目ならもっとやれ」
 映画監督、路上詩人、元お笑い芸人のてんつくマンの言葉です。てんつくマンは、本名を軌保博光といい、最初はお笑い芸人として山崎邦正とコンビ「TEAM-O」を組んでいましたが、その後、映画監督、路上詩人としての活動に加え、2002年に「てんつくマン」と改名し、「天国を創るニューヒーロー!？」と名乗り、現在は環境保護活動なども行っています。1998年には1か月連続毎日フルマラソンを完走しました。ユニークな発想で多くのことに挑戦し、何事も「やって駄目ならもっとやれ」の精神で、他人が驚くようなことをやってのけてきた、大変バイタリティーにあふれた人物です。



縁起物「羽生結弦の絵馬」

前任校の宇東高附中の修学旅行で、京都にある陰陽師「安倍晴明」を祀った「清明神社」に立ち寄った際に撮影した写真です。羽生結弦は、2015-2016年のシーズンでは、「安倍晴明」を題材とした映画『陰陽師』をイメージした『SEIMEI』という曲を使ったプログラムで演技をしました。そのシーズンでの活躍を祈願して「安倍晴明」と縁のある「清明神社」に写真の絵馬を奉納しました。その甲斐もあってか、そのシーズンの「グランプリファイナル」では世界最高得点の330.43点をたたき出し、大変縁起のいい絵馬として一時期大きな話題となりました。昨年行われた平昌オリンピックでも『SEIMEI』を使ったプログラムで再挑戦し、ソチオリンピックに続き2大会連続で金メダルに輝きました。3年生諸君も、二日後に迫った大学入試センター試験やその後待ち受ける大学の2次試験で自己最高得点をたたき出してほしいと切に願っています。気合いだ！ファイトだ！合格だ！未来をつかめ！エイエイオー！



1月19日（土）の大学入試センター試験まで



あと

2 日

2月25日（月）の国公立大2次試験前期日程まで



あと

3 9 日

「栃高の日」は「とことんチャレンジ」

1月の「栃高の日」は、私は

【 】

にチャレンジします！

*【 】の中に自分で選んだものを書き入れよう！

チャレンジ満足度 [5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

*一日を振り返って、チャレンジ満足度を5段階で自己評価しよう！

「日本語って難しい!」10

「おっとり刀」

「おっとり刀で駆けつける」といういい方があります。「おっとり」という言葉から、「おっとり刀で」の意味を「ゆっくり」とか「のんびりした様子」というふうに解釈している人がいますが、これは全くの間違いです。「おっとり」は「押し取り」が「押し取り」に変化したもので、武士が緊急の場合に刀を脇に差す余裕もなく、手に持ったままの状態を「おっとり刀」といいます。「おっ」は「おっはじめる」や「おったまげる」の「おっ」と同じで、動詞に付いて意味を強める「押し」が音変化したものです。ですから、「おっとり刀で駆けつける」というのは、緊急の場合に取るものもとりあえず駆けつける様子を表します。「のんびりした様子」を表す「おっとり」という言葉とは全く逆の意味を表すこととなります。



柘中・柘高同窓生特集⑤

柘中・柘高同窓生特集の第5弾は、「芸能分野(落語家)」を取り上げました。柘高の同窓生の中に、一人だけ落語家になった人がいます。八代目春風亭柳橋(本名:竹内秀男)氏がその人です。大学卒業後に一部上場企業に一端は就職したものの、子供の頃から落語が好きで、大学時代の落語研究会の高座で、お客さんの前で断を披露したときの興奮が忘れられず、落語研究会の顧問を務めていた七代目春風亭柳橋師匠にやっこのことで弟子入りを許され、落語家になる夢を実現させました。

<芸能分野(落語家)>

氏名	竹内秀男	卒業年・回	1975年・76回
出身大学等	東京経済大学経営学部		
主な業績等	<ul style="list-style-type: none"> *茨城県古河市出身 *柘高では、書道の鶴見和夫先生と同級 *1980年4月、一部上場企業に就職。その後2年間サラリーマン生活を経験 *1982年5月、七代目春風亭柳橋に入門。前座名春風亭へん橋を名乗る *1986年9月、二つ目昇進。七代目春風亭柏枝を襲名 *1994年5月、真打昇進 *2008年9月21日、八代目春風亭柳橋を襲名。その口上披露は、2008年9月2日放送分のNHK「お好み寄席～花の落語家六人衆～」(柏枝はこの番組のレギュラー出演者)で行われた *栃木市ふるさと大使、いばらき大使、野木町観光大使、古河大使 *ラジオNIKKEI「寄席あぶり～笑いすぎなみ寄席から」(日曜朝8:20～)のパーソナリティ 		



吉川真氏が英科学誌「ネイチャー」の「今年の10人」に選出の快挙!!

昨年12月18日に、本校の81回生でJAXAではやぶさ2ミッションマネジャーをお務めの吉川真氏が、世界的に権威のあるイギリスの科学誌『ネイチャー』の「今年の10人」に選出されました。その年に世界的に話題となった業績をあげた科学者が選出されており、吉川真氏の今後の活躍が益々楽しみです。



科学分野「今年の10人」
JAXA 吉川氏 選出

英科学誌「ネイチャー」は、毎年12月に「今年の10人」を選出する。これは、世界的に権威のあるイギリスの科学誌『ネイチャー』の「今年の10人」に選出された。その年に世界的に話題となった業績をあげた科学者が選出されており、吉川真氏の今後の活躍が益々楽しみです。

校長のはまりもの⑤

校長が様々なジャンルで「はまっているもの」を紹介する「校長のはまりもの」の第5弾は、『動物柄ネクタイの収集』です。教員として採用になり、初めてネクタイを買いに行った時に、ティンバーランド柄のネクタイに出会ってから、大学が動物学専攻ということもあり収集を始めました。現在、コレクション数は100本近くになり、その日の気分によって使い分けしています。最初の頃は、イタリア製など外国製の高級品しかありませんでしたが、今では、100円ショップなどでも見かけるようになりました。イヌ柄、ネコ柄、ウサギ柄、フタ柄、ウマ柄、ゾウ柄、キリン柄、ラクダ柄、タヌキ柄といった一般的な哺乳類はもちろん、クジラ柄、ジュゴン柄といった海産哺乳類、コアラ柄、カンガルー柄といった有袋類、フクロウ柄、ペンギン柄、ガチョウ柄といった鳥類、スマトラ柄、ツノダシ柄といった魚類、チョウ柄、ハチ柄といった昆虫類まで、まるで動物図鑑のようです。ちなみに、ネクタイピンも、イルカ、ワニ、ヤマメなど、動物がモチーフのものを使用しています。



「世界三大〇〇」シリーズ第10弾

「世界三大〇〇」シリーズ第10弾は、「世界三大陵墓」の話です。「世界三大陵墓」とは、「ギザの大ピラミッド」、「始皇帝陵」、「大仙陵古墳」のことです。いずれも古代の王・皇帝・天皇など国を統治する権力者の墓と考えられており、計り知れない財力と労力をかけて作られたものです。現在でも、どのようにして作られたか完全には解明されていません。

<ギザの大ピラミッド>エジプト第4王朝のファラオ、クフ王の墳墓として紀元前2560年頃に20年前後かけて建築されたと考えられている。高さは146.6m、底面は各辺230.4mの正方形。平均2.5tの石灰岩を300万個積み上げた。大林組によると、現代の工法でも、完成まで3,500人で5年かかると試算されている。



<始皇帝陵>中国全土を初めて統一した秦の始皇帝の陵墓。高さは76m、底面は南北350m、東西345mのほぼ正方形。70万人が38年かけて作ったとされる。1974年、陵墓周辺の兵馬俑坑から戦車100余台、陶馬が600体、成人男性の等身大の武士俑が約8000体発掘された。発掘された兵馬俑は、全て東を向いている。

<大仙陵古墳>被葬者は明らかとなっていないが、宮内庁により第16代仁徳天皇の陵に治定されている。形状は前方後円墳。高さ35m、墳丘の全長485m、前方部の最大幅305m、後円部の直径249m。墳丘本体の体積は140m³。ばく大な量の土が使われており、1日2,000人が作業しても16年かかると試算されている。

